

第49期第5回常任幹事会 報告

日時 2019年8月22日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、白滝、石村、芝宮、椎橋、西川、寺川、相川、窪田、阿久津、西坂、小形、深沢(今井)、西銘、加藤(都生)、佐藤、杉山、佐々木、田村、佐田、酒井、加藤(年金)、坂本、名越、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 18/29(下線欠席) 議長：窪田次長

13:30～14:00 高齢者大会の成功に向けて 菅谷正見常幹

14:00～16:00 第5回常任幹事会

1、報告

※会長あいさつ後、以下の報告を受け確認しました。

1、活動報告

7月

26日(金)15:00～ 第7回都政黒書づくり委員会

27日(土)13:00～ オリパラシンポ

29日(月)14:00～ 東京高齢期運動連絡会常任幹事会

30日(火)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝

13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議

31日(水) 都民生活要求大行動実行委員会2020年度予算要望提出日

8月

1日(木)10:00～ 年金者組合都本部第31回大会

3日(土)10:30～ 中央社保協第63回全国総会

7日(水)10:00～ 介護をよくする東京の会第5回事務局会議

14日(水)11:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝

22日(木)13:30～ 東京社保協第49期第5回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1) 中央社保協

8月3日(土)10:30～ 中央社保協第63回全国総会

(2) 加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

①8月1日(木)10:00～ 年金者組合都本部第31回大会…窪田

3、共闘団体報告

(1) 介護をよくする東京の会

- ①事務局会議 8月7日(水)10:00～ 資料：1～4
- ②今後の取り組みについて協議した。
10月6日(日)13時半開催予定の「介護学習交流集会」
会場：医療労働会館2階会議室、講師：全日本民医連林次長、内容：講演「介護保険の現状と課題」と交流(自治体・事業所、現場、議会など)
チラシと案内文を作成
- ③「4の日」宣伝8/14、9/14など今後の予定を確認した。
- ④次回事務局会議 9月11日(水)10:00～自治労連会議室

(2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ①事務局団体会議 7月30日(火)10:00～、8月19日(月)10:30～ 資料：5～10
- ②6/7キャラバン行動 大雨の中、8団体のべ70名(弁士15名)参加。署名46筆、ティッシュ1000配布。
7/29大塚駅北口昼宣伝 暑い中、12名参加。10筆、ティッシュ200配布。
8/19 " 11名参加 署名14筆
*次回宣伝は9/24(火)12:00～12:45 大塚駅北口
- ③9/12(木)13時半～(受付開始13時)衆議院第2議員会館多目的室にて、ストップネット主催「10%ストップ!国会内集会」に参加を呼びかける。また、当日は東京選出の議員要請を団体ごとに分担して行う。
この間のすべての消費税署名を9/5(木)までに東商連へ送付する。間に合わない場合は、9/12当日持ち込みで結集する。なお、署名は9月末まで集約する。8、9月は地域で宣伝を広げてゆく。
ネットワークは10月までの運動。10月以降も新たな運動を相談してゆきたい。
- ④次回事務局団体会議 9月24日(火)13:45～ 自治労連会議室

(3) 都民連

- ①総会 8月27日(火)13:30～ 東京労働会館地評会議室
前段で緊急講演会を開催します。
日時 8月27日(火)13:30～14:30
会場 ラパスホール
演題 「れいわ新選組の選挙結果が問いかけるもの」
講師 毎日新聞記者 中川聡子さん、大場伸也さん
※講演会後に都民連総会を開催
- ②次回世話人会 未定

(4) 生存権裁判を支える東京連絡会

①裁判期日

第4回 9月4日(水)14:30～ 東京地裁103号法廷

第5回 11月6日(水)11:30～ 東京地裁103号法廷

②第4回期日の行動 資料:11

日時 9月4日(水)13:30～

場所 東京地裁前 集合

内容 13:30～14:00 地裁前宣伝行動・入廷行進、要請署名の提出

14:30～15:30 第4回口頭弁論

15:30～16:00 移動

16:00～17:00 報告集会(衆議院第2議員会館第1会議室)

③生存権裁判を支える東京連絡会第12回総会

日程 10月26日(土)13:30～

会場 けんせつプラザ東京5階会議室

④次回第7回幹事会 9月20日(金)13:30～ 東京労働会館内

(5) 都民生活要求大行動実行委員会

①第2回実行委員会 9月20日(金)10:00～ 東京地評会議室

②対都要請行動 11月1日(金)9:30～ 都庁第2庁舎2庁ホール

(6) 東京高齢期運動連絡会

①第4回臨時常幹、8月9日(月)13:30～14:30

②東京母親大会連絡会と相互加盟することを確認

③今後の運動展開

・日本高齢者大会 9月25日～26日、会場：福島・磐梯熱海温泉ユラックス熱海。現在120名の集約。

※協賛広告の依頼がありましたので、2口10,000円で応えます。

・ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい 11月20日(水)杉並公会堂

13:30～16:30 参加費1000円。記念講演に前川喜平さん(現代教育行政研究所代表)が決定。昨年620名参加、今回は千名をめざしたい。

・後期高齢原則2割化反対署名の到達は40万筆。50万筆目標なので、あとどう積み上げるか?新署名を始める。

・補聴器助成でアクションをしたい。

※菅谷常幹より「社保協で方針化してほしい」との提起があり議論を経て、関係団体での打ち合わせを9月19日第6回常幹後に開催して方針化を行うことにしました。

※荒川社保協が9月7日に「聴こえの学習会」を開催しますので、チラシを拡散します。

・自治体要求は多摩市で回答書、杉並、世田谷などで8月中に交渉予定。

・9月3日対都要請の時に行政担当と高齢期運動として懇談日程を調整したい。

- ・常駐事務局がないので、特に自治体要求運動が進まない。高齢期運動検討委員会を再開して、今後どういった事をした方が良いのか検討してゆきたい。

④次回常幹 9月17日(火)14:00～ 東部区民事務所

5、会計報告

省略

2、協議事項

以下の情勢の特徴、当面の課題の提案を受け、討議を経て承認しました。

1、情勢の特徴

(1) 子どもの貧困打開へ取り組みを

子どもの貧困対策推進法にもとづき政府が決定する「対策大綱」の見直しの議論がすすんでいます。家庭の経済的困難が子どもの現在と未来を閉ざしている現状を打開することは、待ったなしの課題です。

日本の子どもの貧困率は13.9%（約7人に1人）と、依然として高水準です。夏休み期間中に学校給食がなくなるため、やせてしまう小中学生もいます。法律の目的で「子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう」とあった条文の「将来」の前に「現在及び」を書き込みました。これで貧困対策が「将来」のための学習・就労支援だけでなく、「現在」の子どもの生活改善のためにも力を入れることが明確になりました。保護者への就労支援も「所得の増大」や「職業生活の安定と向上」に資するようにすることが位置付けられました。また、国連の子どもの権利条約の精神にのっとり、子どもの利益を最優先に対策を推進することなども記されました。

(2) 介護労働者の1割強が65歳以上

公益財団法人介護労働安定センターは2018年度「介護労働実態調査」の結果を公表しました。介護労働者の1割超が65歳以上で、60歳以上では2割超となることが明らかになりました。安倍首相は介護職員の処遇を改善してきたといいます。介護現場の人材「不足感」は6割を超え、5年連続の上昇となりました。

調査には、全国の介護保険サービス事業を実施する9,102事業所と介護労働者22,183人が回答。同調査によると、労働者の年齢割合は40歳以上45歳未満が12.8%、45歳以上50歳未満が12.3%で、次いで65歳以上が12.2%でした。60歳以上は全体の21.6%で、年々増加傾向にあります。

介護サービスで働く従業員の「不足感」は67.2%で、2013年以降、5年連続して不足感が増加しています。不足している理由としては「採用が困難」が約9割を占めました。

労働者の平均賃金は、正規・月給の訪問介護員で月21万1732円（前年比7,097円増）、介護職員で月21万7,465円（同2,614円増）と増えたものの、依然として全産業平均（月30万6200円）と比べて約9万円の差があります。

介護報酬の削減路線をやめ、増額や底上げに踏み出すことが必要です。国費の直接投入による賃金引き上げなど、抜本的な労働環境の改善が求められます。

(3) 後期高齢者医療保険料滞納差押9年間で8倍に

後期高齢者医療制度がスタートした2008年度の翌年2009年度の滞納処分・差押件数は834件でしたが、2017年度には6816件と8倍になっています。一方で、保険料の滞納者数は31万3113人(2010年度)から22万2238人(2017年度)へと減少。滞納額も80億803万円から77億804万円へと減少しています。これは、日本共産党田村智子参議院議員への厚労省の提出した資料で判明したものです。

後期高齢者医療の保険料は、約8割の人が年金から天引きされる「特別徴収」です。年金が年額18万円未満の場合や、保険料と介護保険料の合計額が年金額の2分の1を超える場合は、被保険者が保険者に直接支払う「普通徴収」になります。滞納者数・額ともに減っているのに、滞納処分が激増している背景には、これまで自公政権がおしすすめてきた徴収強化や、「負担の公平性」などを口実にして、減免や分割など個々の状況に応じた対応をせず、機械的な滞納処分を行っていることがあると考えられます。

(4) 最賃、700円台17県 資料：12

最低賃金は最低賃金法に基づき、働く人すべてに賃金の最低額を保障する制度で、すべての労働者に適用されます。47都道府県ごとに定める地域別最賃と、特定産業に適用される特定最賃があります。日本の最賃は、まともな生活ができない低水準で、地域格差も大きい欠陥を抱えています。

厚生労働省の中央最低賃金審議会は7月31日、2019年度の最賃改定の目安について、全国加重平均で時給を27円引き上げる答申を出し各都道府県ごとの審議会で8月5～9日かけて答申され、10月からの改定が確定しました。

全国平均で901円となるものの、平均を上回るのは7都府県のみで、700円台は17県もあります。今すぐ1,000円、早期1,500円実現、全国一律の最賃を求める労働者の要求にはほど遠い水準です。

都道府県別では、最高は東京の1,013円、次いで神奈川の1,011円。最も低いのはDランクの福島県を除く15県の790円で、最大223円の格差となります。現状のペースでは、790円の県が1,000円に達するには10年かかります。

2、当面の重点課題

(1) 2019年新25条署名

8月14日は、前半土砂降りの中、東京24人(内土建15人)、中央3人の27人が参加して、JR巣鴨駅前では11時から12時まで宣伝を行い、署名6筆、ティッシュ1,000個を配布しました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、2017年2月からスタートし、8月まで26回、延べ951人、2,179筆の署名、70件の介護相談・年金相談、約117,000個のハ

ガキ付ティッシュを配布しています。

※8月14日の宣伝での対話は以下の通りです。

- ・姉が介護保険を利用しているという女性…要支援だけでなく、今度は要介護1, 2の人の家事援助も外そうとしているという「今もすごく制限がある」。介護保険は本人のみが対象だから居間は半分、トイレは共有だからと掃除の対象外にされているという、「ヘルパーさんはもっとやってあげたいけどできないと言っている。介護保険料はどんどん上がるのに利用できないなんておかしい」。
- ・消費税もなんとかしてという女性…医療も介護もどんどん改悪しておいて、消費税もあげようとしている。何とか止めてほしい
- ・年金も減らしながら許せないという女性…年金開始75歳も可能の読売（8月12日付）の記事の話をすると、「年金が足りないから75歳まで働けばもらう額が増えるというのはおかしい。そんな年まで働けなんて許せない」と。ほんとうに安倍さんにやめてもらわないと社会保障はめっちゃくちゃ、と。
- ・男性…保険あって介護なし、というのは許せない。

①地域社保協にプラスターの活用を（再掲）

宣伝行動を成功させるためにプラスター3種類を地域社保協に送付しました。裏張りをして宣伝行動で活用してください。地域社保協は無料です。追加の頒布料は、3枚セットで千円です。

②以降の「4の日」宣伝予定

①JR 巣鴨駅前宣伝（時間は12:00~13:00）

11月14日（木）、1月14日（火）、2月14日（金）、
4月14日（火）、5月14日（木）

②地蔵通り商店街入り口宣伝（11:00~13:00）

9月14日（土）、10月14日（月・祝）、12月14日（土）、3月14日（土）、6月14日（日）

③各地域社保協では独自・共同の宣伝（再掲）

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

④「国民負担増をストップし、国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願」署名（新25条署名）都内各地で

① 8月20日現在 69,664筆を集約

② 目標を30万筆として全ての地域社保協、都団体が、まず役員・構成員で署名し、基礎的な数を集約しましょう。

③ 引き続き中央社保協と共同して「4の日」宣伝として毎月14日に巣鴨駅（ロングラン宣伝は地蔵通り商店街入り口）での宣伝に取り組みます。9の日宣伝や消費税宣伝などと連携して宣伝を行いましょ

④ 節の設定

来年通常国会冒頭に署名提出行動を計画しますので、年内いっぱい集約します。

⑤ 集まった署名は、上記のようにこの署名は東京独自の署名です、東京社保協に集中し

てください。通常国会終盤の5月22日に提出しました。次回は、来年の通常国会冒頭の予定です。

⑤ 中央社保協作成の「お金の心配なく、国の責任で、安心して生きられる社会へ社会保障制度の拡充を求める請願」署名（全国版新25条署名）の扱いについて 資料：13

中央社保協は、全労連、全日本民医連と共同で表記の署名を8月3日の第63回全国総会で確認され、現在作成中です。この署名は、秋の臨時国会から来年の通常国会にかけて取り組むものです。東京では、すでに独自の署名を東京社保協、東京地評、東京土建、東京民医連との連名による独自署名に取り組んでいますので、秋の臨時国会では引き続き独自署名に取り組めます。

全労連加盟労組、民医連所属法人には署名が届きますので、東京独自署名と合わせて取り組んでください。

（2）国保改善に向けて

①政令指定都市の国保料（税）独自軽減策 資料：13～15

高すぎて払えない国保料（税）の軽減のために独自の軽減策が多くの政令都市で行われています。資料を参考にしてください。

②各地域で署名、要請行動を強めましょう

各地域では議会請願、要請行動、議員レクチャなどに取り組むと同時に高くなった国保料（税）の通知が郵送されています。国保相談会やアンケート活動などを行い、世論喚起、国保法44条（一部負担金の減免規定）、77条（保険料の減免規定）に基づく減免の運動、不服審査請求などに取り組みましょう。

③「国保問題のぼり」を活用した宣伝を（再掲）

各地域3枚1セットで送付済みです。各地域では、社保宣伝、なんでも相談会会場などで掲げて、国保問題の関心を高め、引き続き来年度の国保料（税）引き上げを阻止するために網の目の宣伝を行いましょ。

区市町村議会に請願・陳情を行い、一般会計繰入れの縮小阻止、子どもの国保料（税）削減・廃止に向けた運動を広げます。

④国保料（税）の滞納処分・差押問題

2018年度の滞納処分・差押が349,108件、955億7207万9158円にのぼることが判明しました。滞納世帯に対する差押率は13.1%です。 資料：16～18

（3）誰もが安心して利用できる介護制度の実現に向けて

骨太方針のもと、2020年の通常国会に向けて、介護保険制度の見直しの検討がすすめられています。

介護保険制度の改悪は、社会保障としての介護制度を崩壊させ、家族介護に逆戻りさせるものです。「介護崩壊」をくい止めるには、介護労働者の処遇を改善して人手を確保し、

介護事業が成り立つ報酬引き上げをおこなうことが不可欠です。

「軽度者」の介護保険外しやケアプランの有料化、利用者の立場に立った抜本的な介護保険制度の改善が求められます。処遇改善や「軽度者」外しなどの課題で自治体要請や対都交渉など運動をすすめます。

ウ、来春の国会へ向けて、「介護保険制度の抜本改善を求める請願署名」に取り組みます。改悪法案を提出させない集中した取り組みが重要です。

各団体、労働組合と共同し、署名とともに共同行動を推進します

- ① 2019年「介護・認知症なんでも無料電話相談」を、11月11日(月)に実施します。
- ② 来春の国会へ向けて、「介護保険制度の抜本改善を求める請願署名」に取り組みます。改悪法案を提出させない集中した取り組みが重要です。
- ③ 11月10日に予定される介護全国学習交流集会の成功へ結集を強めます。

(4) 後期高齢者医療制度の負担増に対する取り組み

後期高齢者の生活を直撃する窓口負担原則2割化について、政府は、今秋の臨時国会での強行も目論んでいます。中央社保協の行動に結集し、署名等の取り組みを強化します。

(5) 消費税10%増税阻止の取り組み

「消費税10%ストップ!ネットワーク」は、各地で、「委員会の閉会中審査、国会を開いて10月消費税10%増税の徹底審議を」、「特に野党は、増税中止法案を一致結束して提出を」を、地元選出議員に要請する取り組みを強めています。ネットワークの宣伝行動等に共同し結集します。

9・12国会内集会を開催します

日時 9月12日(木) 13時30分~14時30分

場所 衆議院第2議員会館 多目的会議室

(6) 安倍9条改憲阻止に向けて

3000万署名の到達は、東京共同センター系は195万筆(東京地評は目標100万筆、8月20日現在到達96万6974筆)の到達です。憲法共同センターは改憲発議を阻止するために3000万筆を集めきるまで運動を継続します。

社保協では、東京地評の取り組みに呼応して継続します。社保協・地評・土建の連名で作成したハガキ署名(受取人払い)は地域労組(労連や労協など)、土建各支部、民医連法人でも扱っています。地域で相談し共同の行動を計画してください。

(7) 無料 国保・医療なんでも電話相談会

日時 8月25日(日)10:00~17:00

場所 東京労働会館5階会議室

フリーダイヤル 0120-110-458

結果 当日は、医師・看護師・ソーシャルワーカー、介護士などの専門家、地方税研究会会員、都生連、東京地評、全商連、年金者組合、保険医協会、東京土建、社保協の運動

体から26人の相談員体制で取り組み、相談は医療、国保、労働など8件の相談がありました。

(8) 都議会第3回定例会の取り組み

①都議会第3回定例会日程

開会 9月3日(火)
代表質問 9月9日(月)
一般質問 9月10日(火)
常任委員会 9月11～14日(水～金)
閉会 9月18日(水)

②社保協独自の知事要請

集合 9月3日(火) 11:20～
場所 都庁第1庁舎1階ロビー

③開会日行動

日時 9月3日(火)12:15～

場所 都庁第1庁舎前歩道

※地域社保協ののぼり旗を持参してください。

※個人請願書を事前に集めて、当日持参か2日昼必着で社保協に郵送してください。

※保険医協会は、8月1日に都民ファーストの会、東京みらいと懇談。9月18日福祉保健局と懇談予定していると報告がありました。

(9) 中央社保協関係

①第47回中央社会保障学校inいしかわ

日時 8月29日(木)13:00～8月31日(土)～12:00

会場 石川県教育会館 他

資料代 29・30日 1日2,000円 31日 500円

※財政支援のため、「協賛広告」の依頼がきましたので2口6,000円で応えます。

②憲法いのち社会保障まもる10.17国民集会の開催

日時 10月17日(木)13:00～16:30 資料: 19～20

会場 日比谷野音

目標 東京社保協で600人

(10) 横田基地もいらい！市民交流集会

日時 10月5日(土)12:30～ 資料: 21～22

会場 福生市民会館大ホール

(11) オスプレイ集会

日時 11月24日(日)13:00～

会場 多摩川中央公園

3、要請事項、その他

(1) 2019関東大震災メモリアルシンポジウム

テーマ 地震学の到達と巨大地震の備え

日時 8月26日(月)18:30~

会場 東京都生協連会館3階会議室

(中野区中央5-41-18 JR中野駅南口徒歩6分)

資料代 1,000円

主催 革新都政をつくる会、東京災害対策連絡会

(2) パンフ「東京都日の出町の『子育て支援策の充実と高齢者にやさしい日本一の町づくり』」を地域に配布します。

東京民医連三多摩健康友の会秋川流域支部が2018年日本高齢者大会第2分科会での講演を基に表記のパンフレットを発行しました。子育て支援と高齢者に優しい町づくりの実践は、各地域での行政の転換に重要な経験となります。パンフレットを活用して地域社保協での運動方針を充実させましょう。残部数が少ないため、地域社保協に1部配布します。

(3) 東京社保協常任幹事会日程

第6回 9月19日(木)14:30~ 労働会館5階地評会議室

※定例の26日が日本高齢者大会と重なるため1週早めます

※午後1時から「私たちが求める医療と介護・福祉を実現する東京の実行委員会」が予定されているため、常幹の時間を1時間遅らせます。

第7回 10月24日(木)13:30~ 労働会館5階地評会議室

第8回 11月28日(木)13:30~ 労働会館5階地評会議室

(4) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

8月29日(木)18:30~ 渋谷社保協総会…西坂次長

8月29日(木)18:30~ 小平社保協第20回総会…メッセージ

8月30日(金)18:00~ 日野社保協第23回総会…中央社保学校のため欠席

9月1日(日)9:30~ 福保労第40回大会…西坂次長

9月13日(金)14:00~ 三多摩高齢期運動連絡会国保学習会…寺川

9月13日(金)18:30~ 足立社保協国保問題学習会…窪田

9月28日(土)14:00~ 日野・市民自治研究所学習会…寺川

(5) 当面の日程

8月

24日~25日(土~日) 第65回日本母親大会

25日(日)10:00~ 無料 国保・医療なんでも電話相談会

- 26日(月)18:30～ 2019関東大震災メモリアルシンポジウム
27日(火)13:30～ 都民連総会
29日(木)18:30～ 小平社保協第20回総会
18:30～ 渋谷社保協総会
29日～31日(木～土) 第47回中央社保学校
30日(金)18:00～ 日野社保協第23回総会

9月

- 1日(日)09:30～ 福保労第40回大会
3日(火)11:30～ 都知事要請行動
12:15～ 都議会第3回定例会開会日行動
4日(水)13:00～ 中央社保協第1回運営委員会
13:30～ 新生存権裁判東京地裁前行動
14:30～ 新生存権裁判東京第4回期日
16:00～ 新生存権裁判東京報告集会
11日(水)10:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
12日(木)13:30～ 消費税10%ストップ!ネットワーク国会内集会
13日(金)14:00～ 三多摩高齢期運動連絡会国保学習会
18:30～ 足立社保協国保学習会
14日(土)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝
17日(火)14:00～ 東京高齢期運動連絡会常幹
19日(木)13:00～ 私たちが求める医療介護東京実行委員会
14:30～ 東京社保協第49回第5回常任幹事会
20日(金)10:00～ 都民生活要求大行動第2回実行委員会
24日(火)13:45～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議
25日～26日(水～木) 第33回日本高齢者大会in福島
28日(土)14:00～ 日野・市民自治研究所学習会
29日(日)10:00～ 地評大会

10月

- 2日(水)13:00～ 中央社保協第2回運営委員会
5日(土)12:30～ 横田基地もいらない!市民交流集会
6日(日)13:30～ 介護学習交流集会
14日(祝)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝
17日(木)13:00～ 憲法いのち社会保障まもる10.17国民集会
24日(木)13:30～ 東京社保協第49期第6回常任幹事会
25日(金)12:30～ 年金フェスタ/一揆
26日(土)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第12回総会
28日(月)10:00～ 中央社保協組織財政委員会

11月

- 1 日(金)09:30～ 都民生活要求大行動実行委員会対都要請行動
- 6 日(水)11:30～ 新生存権裁判東京第5回期日
13:00～ 中央社保協第3回運営委員会
- 10 日(日)10:00～ 第48回東京社保学校
13:00～ 2019年介護全国学習交流集会
- 11 日(月)10:00～ 介護・認知症なんでも無料電話相談
- 14 日(木)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 20 日(水)13:30～ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい
- 24 日(日)13:00～ オスプレイ集会
- 28 日(木)13:30～ 東京社保協第49期第7回常任幹事会
- 12月**
- 4 日(水)13:00～ 中央社保協第4回運営委員会
- 14 日(土)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝
- 15 日(日) 東京母親大会
- 22 日(日) 中央社保協「滞納処分・差押問題東日本学習交流集会」
- 26 日(木)13:30～ 東京社保協第49期第8回常任幹事会